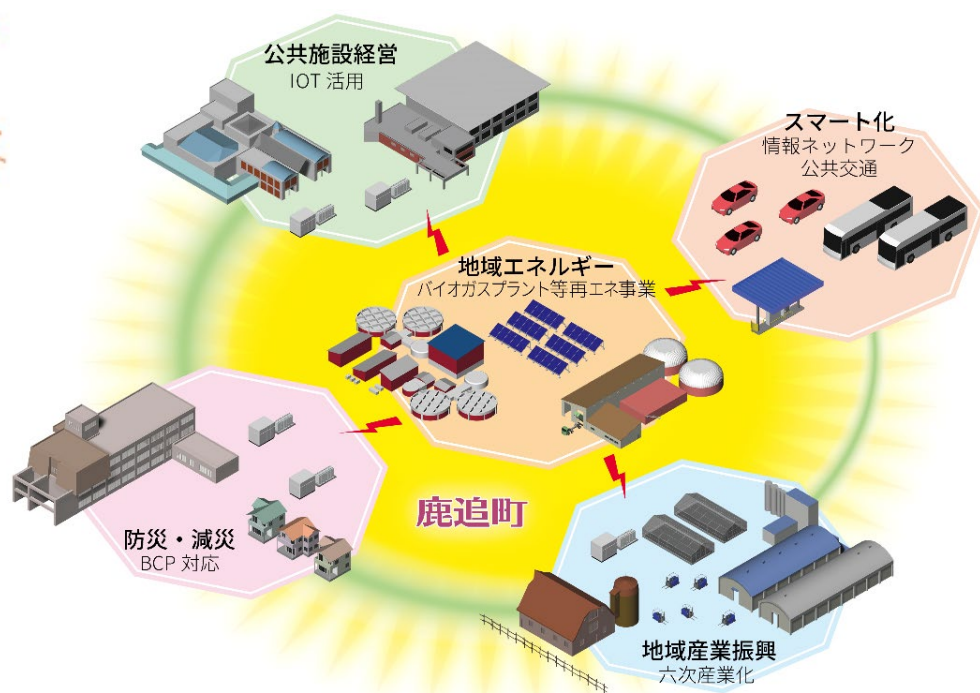
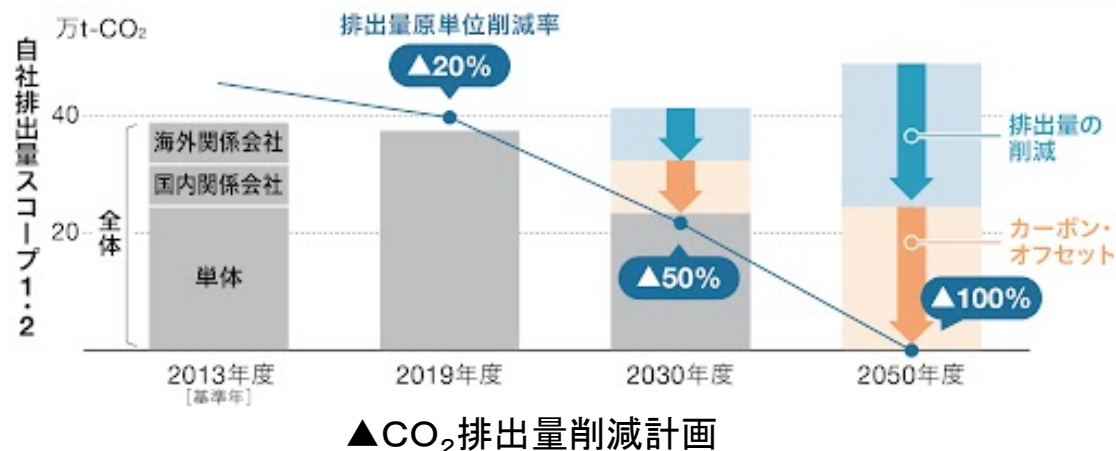
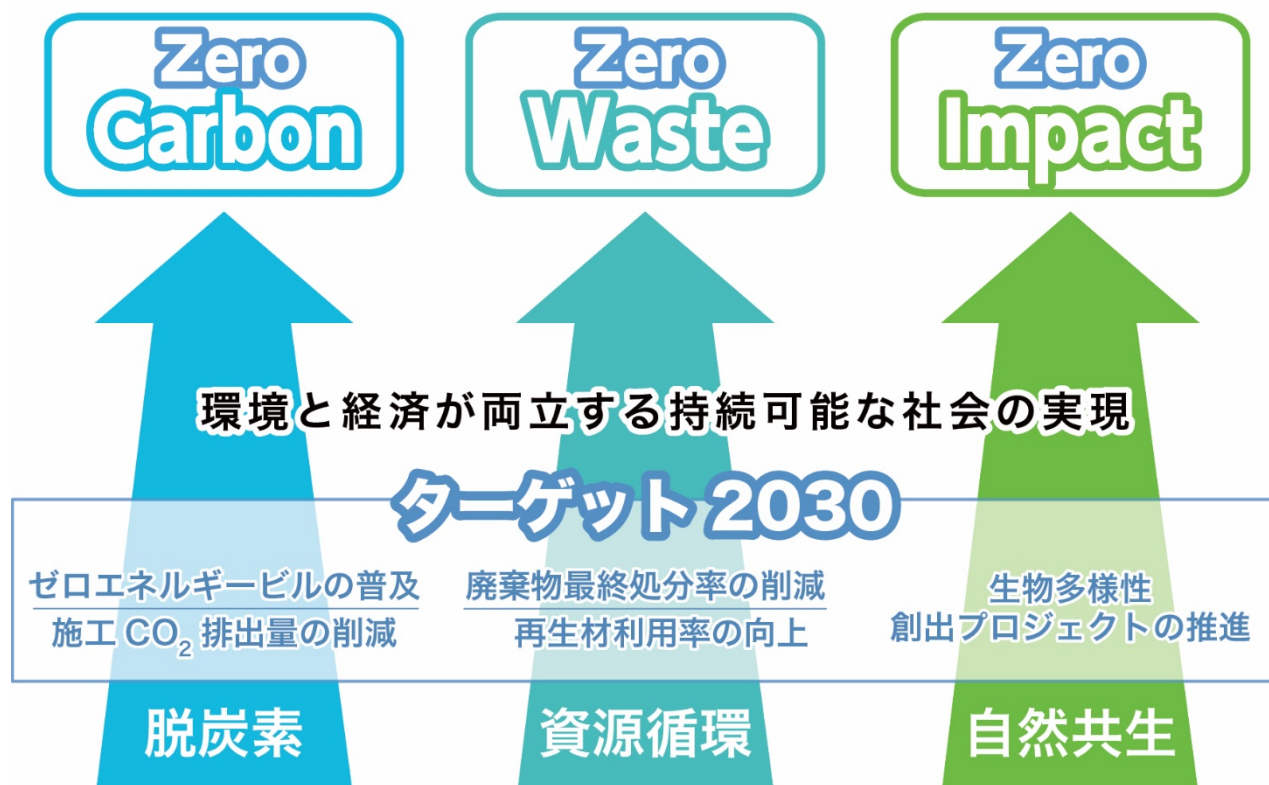


鹿島は2050年カーボンニュートラルの実現に挑戦します

鹿島は2013年に掲げた「鹿島環境ビジョン:トリプルZero2050」を2021年5月に見直しました。新たなCO₂排出量削減目標として、2013年度比で2030年度に50%削減、2050年度にはカーボンニュートラル(100%削減)を設定しました。

CO₂排出量の削減計画では、現場から排出されるCO₂の削減と、カーボン・オフセットの2つの取組みにより、事業規模を拡大させつつ2050年のカーボンニュートラルの実現を目指します。また、2023年度中のSBT (Science Based Targets、温室効果ガス削減目標に関する国際認証)取得を目指します。

鹿島環境ビジョン トリプルZero2050



▲バイオガスプラント等の再生エネルギーを起点とした
鹿追町地域スマートソサエティ概念図



▲しかおい水素ファーム®が立地する鹿追町環境保全
センター中鹿追施設

地域スマートソサエティ構想に着手しました

2020年10月、鹿追町(北海道河東郡)との連携協定である「地域スマートソサエティ構想」に調印しました。家畜ふん尿から生産されるバイオガスによるエネルギー活用を起点に、公民連携で将来構想を構築します。

鹿島はこのほかにも、宮崎県都城市では将来のスマートソサエティにつながる取組みを霧島酒造(株)と、また羽田イノベーションシティ(東京都大田区)ではスマートシティの形成に取り組んでいます。

なお、当社は共同事業者3社※と、環境省実証事業である「しかおい水素ファーム」にて、2017年から同町の環境保全センターで生産されるバイオガスを活用し、水素燃料の製造から運搬、貯蔵、供給のサプライチェーンを目指した取組みを行っています。

※エア・ウォーター(株)、日鉄パイプライン&エンジニアリング(株)、日本エアプロダクツ(株)

■お問い合わせ先■

鹿島建設株式会社

TEL 03(5544)1111(代表)

ホームページ <https://www.kajima.co.jp/>